

未来に続く、佐久らしさの追求と創造

チャレンジ!! SAKU



第一次佐久市総合計画 後期基本計画

資料編

佐久市総合計画審議会委員名簿

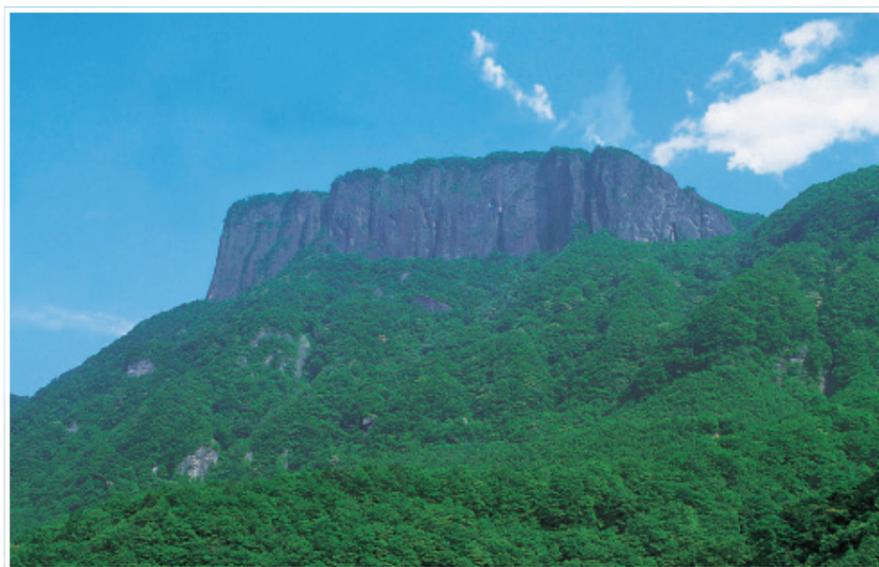
後期基本計画策定の経過

諮問

答申

後期基本計画 目標一覧

後期基本計画 チャレンジ!! 一覧



荒船山

佐久市総合計画審議会委員名簿

(団体名等は、委員委嘱時のものです)

	氏名	団体名等	所属部会 (H23.7～)	
会長	櫻山 徹	佐久市工場協会	会長	経済建設
副会長	吉澤 勝利 (H23.4～)	浅間地区区長会	会長	
	平野 知信 (~H23.3)	中込地区区長会	会長	
委員	臼田 行孝	佐久商工会議所	監事	部会長
	宇羽野武振 (H23.4～)	望月地区区長会	会長	副部会長
	武田 則男 (~H23.3)		副会長	
	木賀田敏文 (H23.4～)	佐久建設事務所	所長	
	戸田 明宏 (~H23.3)		所長	
	糊澤今朝三	佐久浅間農業協同組合	代表理事組合長	
	武重 茂雄	佐久市観光協会	副会長	
	北澤 幸人 (H23.1～)	佐久青年会議所	理事長	
	小平 博 (~H22.12)		理事長	
	桜井 俊昭	公募委員		
	半田 勇二	公募委員		
	川妻 干将	公募委員		
	白井 汪芳	信州短期大学	学長	総務文教
	鈴木 寛一 (H23.4～)	中込地区区長会	会長	部会長
	神津 重雄 (~H23.3)	浅間地区区長会	会長	副部会長
	荻原 武治	識見者		
	城田 領 (H23.4～)	佐久市PTA連合会	会長	
	柳澤 洋一 (~H23.3)		会長	
	斉藤由美子	佐久市男女共生ネットワーク	副会長	
	清水 浩	佐久市体育協会	会長	
	小林 芳久 (H23.4～)	東地区区長会	会長	
	須江 教順 (~H23.3)		会長	
	楢本 秀昭 (H23.4～)	臼田地区区長会	会長	
	新津 昌男 (~H23.3)		会長	
	井ノ口智久	公募委員		
	篠田真知子	公募委員		
	中村 通 (H23.4～)	佐久歯科医師会	会長	社会
	栗田 和成 (~H23.3)		会長	部会長
	内藤 俊一 (H23.4～)	野沢地区区長会	会長	副部会長
	重野 吉祥 (~H23.3)		会長	
	小林 一司 (H23.8～)	佐久保健福祉事務所	所長	
	桑島 昭文 (~H23.7)		所長	
	町田 宗仁 (~H23.3)		所長	
	小野澤厚史	特定非営利活動法人 山遊楽舎	代表	
	三石 幹 (H23.4～)	佐久市保育園保護者会連合会	会長	
	佐藤 学 (~H23.3)		会長	
	杉山 初夫 (H23.1～)	佐久市民生児童委員協議会	副会長	
	臼田誠三郎 (~H22.12)		会長	
	高見澤秀明 (H23.4～)	佐久市老人クラブ連合会	会長	
	依田 嘉之 (~H23.3)		会長	
	多田 博行	佐久医師会	理事	
	丸山紀八郎 (H23.4～)	浅科地区区長会	会長	
	重田 喜行 (~H23.3)		会長	
	湯浅 道夫	公募委員		
	小林なみ枝	公募委員		
	大島 隆	公募委員		

経済建設：都市基盤整備、情報、経済関係等 (第2章、第3章)
 総務文教：教育文化、行財政、協働関係等 (第1章、第6章)
 社会：保健福祉、環境、公園、上下水道関係等 (第4章、第5章)

後期基本計画策定の経過

(1) 佐久市総合計画審議会

開催日	会議名	審議内容等	備考
平成22年10月25日	①全体会	●佐久市総合計画審議会条例について ●正副会長の選出について ●第一次佐久市総合計画後期基本計画の策定及び国土利用計画(佐久市計画)の改訂について ●後期基本計画策定方針及びスケジュール等について ●市民アンケート調査について ●国土利用計画(佐久市計画)について	【諮問】
平成22年11月18日	②全体会	【現地視察】	
平成23年2月4日	③全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定基礎資料について ●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定に関する市民アンケート調査結果(速報)について ●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定に関する地区懇談会における意見等について	
平成23年3月24日	④全体会	●第一次佐久市総合計画の進捗評価について ●第一次佐久市総合計画後期基本計画及び市の取り組みへの満足度・重要度に関する市民アンケート調査結果について ●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定にあたってのフリートーク(意見交換)について	
平成23年6月1日	⑤全体会	●第一次佐久市総合計画後期計画の骨格(案)について ●国土利用計画(佐久市計画)の改訂について ●部会の設置について	
平成23年7月13日～14日	①総務文教 ①経済建設 ①社会	【部会審議】 ○第一次佐久市総合計画後期基本計画について	
平成23年7月19日～20日	②総務文教 ②経済建設	【部会審議】 ○第一次佐久市総合計画後期基本計画について	
平成23年8月3日～4日	③総務文教 ③経済建設 ②社会	【部会審議】 ○第一次佐久市総合計画後期基本計画について	
平成23年8月23日～24日	④総務文教 ④経済建設 ③社会	【部会審議】 ○総合計画審議会部会での意見に対する対応について ○第一次佐久市総合計画後期基本計画(原案)について	
平成23年9月2日	⑥全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について ・序論(案)について ・各部会審議報告について	
平成23年9月27日	⑦全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について ・序論(案)について ・後期基本計画(素案)について	
平成23年10月19日	⑧全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について	
平成23年11月16日	⑨全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について ・後期基本計画(案)について ・答申書(案)について	【答申】

(2) 議会

開催日	会議名	内 容 等
平成22年8月30日	全員協議会	後期基本計画の策定方針など説明
平成23年9月21日	全員協議会	後期基本計画（素案）の説明
平成23年11月21日	全員協議会	後期基本計画の説明

(3) 市民アンケートなど

実施期間	種 類	内 容 等
平成22年 11月19日～12月13日	市民 アンケート	市の主要な施策に対する満足度、現状認識、今後の市政への展望など (調査対象：16歳以上の男女3,000人 有効回答：1,754人 回収率：58.5%)
平成23年 1月24日～2月3日	地区懇談会	第一次佐久市総合計画の概要、後期基本計画策定方針、市民アンケート 結果などについて説明し、市民と意見交換 (市内7地区で開催、参加者総数336人)
平成23年 6月6日～6月20日	団体 アンケート	佐久市の良いところ・悪いところ、実施しているまちづくりの取り組み、 佐久市がどんな'まち'になってほしいかなど（回答数：20団体）
平成23年 10月4日～10月14日	地区懇談会	後期基本計画（素案）について説明し、市民と意見交換 (市内7地区で開催、参加者総数141人)

(4) 庁内会議

開催日	会 議 名
平成22年10月 ～平成23年11月	企画調整委員会、企画調整幹事会、土地調整幹事会、庁内プロジェクトチーム

諮 問

22 佐企第81号
平成22年10月25日

佐久市総合計画審議会
会長 榎山 徹 様

佐久市長 柳田 清二

第一次佐久市総合計画後期基本計画の策定及び国土利用計画
(佐久市計画)の改訂について(諮問)

本市は、平成19年度から平成28年度を計画期間とする「第一次佐久市総合計画」において定めた将来都市像「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」の実現に向け、各種施策を展開しています。

しかしながら、人口減少社会の到来や少子高齢化のさらなる進行、環境問題の深刻化や、景気・雇用状況の悪化など、社会経済情勢は大きく変化し、新たな市民ニーズも発生してきています。このことから、長期的なまちづくりの指針となる基本構想は生かしつつ、本市を取り巻く状況の変化に対応し、市民との協働のまちづくりをさらに進めるため、第一次佐久市総合計画後期基本計画の策定と国土利用計画（佐久市計画）の改訂を行いたいので、佐久市総合計画審議会条例第2条の規定により貴審議会の意見を求めます。

答 申

23 佐総審第1号
平成23年11月16日

佐久市長 柳田 清二 様

佐久市総合計画審議会
会長 榎山 徹

第一次佐久市総合計画後期基本計画について(答申)

平成22年10月25日付け22佐企第81号で諮問のありました「第一次佐久市総合計画後期基本計画」の策定について、本審議会でも慎重に審議を重ねた結果、次のとおりまとめましたので答申します。

記

本審議会は、昨年10月に貴職から諮問を受けて以来、8名の市民公募委員を含め、各種団体の代表者など総勢33名の委員で、全体審議を9回、部会審議（総務文教部会・経済建設部会・社会部会の3部会）を3回から4回開催し、市民としての目線、あるいは専門的な見地から、真摯にかつ熱心に議論を重ねてきました。

また、計画策定にあたって実施した市民アンケートを始め地区懇談会などによる意見も参考にしながら、今後5年間の佐久市のまちづくりを進めるための具体的な施策の方向性を示す後期基本計画(案)として、別添のとおり取りまとめました。

この計画を市のみならず市民とも共有し、それぞれが描く「佐久らしさ」の追求と創造を実践し、将来の佐久市がすべての市民にとって魅力的であり続けることができる施策展開を強く望みます。

なお、詳細については、市当局において検討のうえ計画を樹立してください。

1 第一次佐久市総合計画後期基本計画の審議会案について 別添「第一次佐久市総合計画後期基本計画(案)」のとおり

2 計画の策定及び推進にあたって留意いただきたい事項 後期基本計画の策定、推進にあたっては、次の点に留意するよう要望します。

- (1) 少子高齢化、人口減少時代の本格的な到来、さらには、安心・安全に対する意識の高まりなど、市を取り巻く社会経済情勢は大きな変化を遂げていますが、今後も、健全な財政運営のもと、市民福祉のさらなる向上と、佐久市の活力あるまちづくりに努められたい。
- (2) 市民を始め多様な主体の参画により、協働のまちづくりに取り組めるよう、計画の内容を市民にわかりやすく周知するとともに、市役所内においては、計画を確実に推進するための庁内連携を密にし、横断的に組織全体で取り組む事業展開に努められたい。
- (3) 後期基本計画は、新市建設のまとめの期間の計画ともなることから、合併効果が最大限発揮されるよう、本計画内容の進捗状況を随時把握し、市民に公表されたい。

後期基本計画 目標一覧

たくましく心豊かな人材の育成と 地域文化の保存・継承と発祥

項目(単位)	現状値	目標値
貸し館施設の利用件数(件/年)	8,705 [H22]	9,500
観覧系施設の延べ入館者数(人/年)	38,844 [H22]	40,000
少年考古学教室参加者数(人/年)	67 [H22]	80
国際交流フェスティバル延べ参加者数(人/年)	2,800 [H22]	3,500
国際交流サロン延べ参加者数(人/年)	319 [H22]	400
空き家バンク掲載物件の契約成立件数(件/年)	39 [H22]	50
人権教育・啓発事業などの延べ参加者数(人/年)	8,105 [H22]	8,500
隣保館活動などの延べ参加者数(人/年)	5,227 [H22]	5,300
審議会などにおける女性委員の登用率(%)	18.1 [H22]	25.0
小学校不登校児童の割合(%)	0.36 [H22]	0.32
中学校不登校生徒の割合(%)	3.24 [H22]	2.74
奨学金制度利用者数(人/年)	32 [H22]	40
各地区の育成活動への延べ参加者数(人/年)	183,139 [H22]	184,000
生涯学習市民のつどいなどのイベント延べ参加者数(人/年)	31,394 [H22]	32,000
公民館事業別延べ参加者数(人/年)	37,106 [H22]	38,000
図書などの貸出し冊数(冊/年)	531,901 [H22]	600,000
スポーツ教室延べ参加者数(人/年)	4,225 [H22]	5,000
スポーツ大会延べ参加者数(人/年)	15,912 [H22]	17,500
体育施設延べ利用者数(人/年)	631,300 [H22]	700,000

ネットワークで築く地域の 個性・特色を生かした多機能都市づくり

項目(単位)	現状値	目標値
長野幹線の延伸(長野-金沢間の開業)	未開業 [H22]	開業
中部横断自動車道佐久南インターチェンジ-八千穂インターチェンジ(仮称)間の開通	未開通 [H22]	開通
中部横断自動車道八千穂インターチェンジ(仮称)から長坂ジャンクション(仮称)間の整備計画格上げ	基本計画区間 [H22]	整備計画区間
幹線道路整備延長(m)	4,731 [H22]	8,231
都市計画道路整備延長(m)	59,527 [H22]	63,377
アダプトシステム管理箇所数(箇所)	3 [H22]	19
公共交通延べ利用者数(人/年)	113,538 [H22]	125,000
宅地面積(ha)	2,337 [H21]	2,492
跡部白田線・龍岡城駅線の整備率(%)	0.4 [H22]	100
住宅マスタープランの策定	未策定 [H22]	策定
電子申請の件数(件/年)	289 [H22]	500

100万経済圏を目指した 産業基盤の強化と新たな産業の創出

項目(単位)	現状値	目標値
認定農業者数(経営体)	268 [H22]	310
農業アシスタント数(人)	20 [H22]	70
農業法人数(法人)	16 [H22]	20
農畜産物産出額(億円/年)	108 [H18]	110
佐久鯉出荷量(t/年)	110 [H22]	115
森林整備面積(ha/年)	610 [H22]	780
商品販売額(億円/年)	1,994 [H19]	2,100
市内への入込延べ客数(万人/年)	162 [H22]	190
製造品出荷額(億円/年)	2,061 [H22]	2,500
就職相談会参加者数(人/年)	113 [H22]	130
インターンシップ実施学生数(人/年)	7 [H22]	15

みんなが生涯現役で 住みよい健康長寿のまちの形成

項目(単位)	現状値	目標値
福祉体験教室開催回数(回/年)	14 [H22]	16
介護予防事業の延べ参加者数(人/年)	19,095 [H22]	23,500
相談支援事業実施事業所数(事業所)	5 [H22]	20
高等技能訓練促進費・自立支援教育訓練給付金受給者数(人/年)	4 [H22]	6
ぴんころステーション延べ参加者数(人/年)	1,715 [H22]	2,000
3歳児のむし歯保有率(%)	26.71 [H22]	20.00
メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合(%)	25.2 [H22]	15.2
浅間総合病院第二次整備事業進捗率(%)	0 [H22]	100
国民健康保険税収納率(現年課税分)(%)	90.26 [H22]	100
こんにちは赤ちゃん事業における新生児訪問率(%)	96 [H22]	100
子育てサロンの延べ利用者数(人/年)	7,908 [H22]	8,300
つどいの広場の延べ利用者数(人/年)	15,099 [H22]	15,800
児童館の延べ利用者数(人/年)	303,975 [H22]	319,000

水と緑きらめく 自然と共に生きる快適環境の創出

項目(単位)	現状値	目標値
市内家庭の総消費電力(MKw/年)	239,143 [H22]	191,315
平尾山公園の延べ入場者数(人/年)	411,947 [H22]	420,000
都市公園の整備面積(m ² /人)	7.94 [H22]	9.82
家庭系ごみの排出量(t/年)	21,384 [H21]	19,591
事業系ごみの排出量(t/年)	5,296 [H21]	4,670
上水道有収率(%)	84.0 [H22]	90.0
水源余裕率(%)	16.2 [H22]	22.0
下水道整備面積(ha)	2,931 [H22]	3,032
水洗化率(%)	86.9 [H22]	90.9
下水道使用料収納率(現年分)(%)	96.8 [H22]	100

市民生活の安全確保と市民満足度の向上

項目(単位)	現状値	目標値
自主防災組織設置区数(区)	230 [H22]	239
地域自主防災訓練実施区数(区)	143 [H22]	239
消防団協力事業所数(事業所)	57 [H22]	100
火災発生件数(件/年)	61 [H22]	25
交通安全大会、各種講習会などの延べ参加者数(人/年)	10,442 [H22]	16,000
犯罪発生件数(件/年)	1,079 [H22]	835
消費生活展、街頭啓発、講習会などの実施回数(回/年)	35 [H22]	60
佐久市市民活動サポートセンター登録団体数(団体)	- [H22]	300
佐久市まちづくり活動支援金事業を活用する団体数(団体/年)	- [H22]	10
各審議会など全体公募委員割合(%)	3.2 [H22]	10.0
区への加入率(%)	87.57 [H22]	90.00
新規指定管理者制度導入施設数(施設/年)	1 [H22]	1
市税収納率(現年課税分)(%)	97.25 [H22]	100
定住自立圏による事業実施数(事業)	- [H22]	25

後期基本計画 チャレンジ!! 一覧

後期基本計画期間のみならず、各施策を展開する中で、今後の目指す方向として設定したものです。

A「魅力増」プロジェクト

- すべての市民がお互いを尊重し、思いやる差別事象0（ゼロ）のまちを目指します。
- 中学校区ごとの教育推進会議を中心に、小学校から中学校に子どもたち一人ひとりの教育成果・課題をスムーズに引き継ぎ、小中学校間で指導の方針や方向を共有して、義務教育9年間の学びの充実を目指します。
- 都市計画マスタープランに基づき、地域の特性を生かしたまちづくりを進めます。
- 本市の風土や条件に適した新品目の導入を図ります。
- 佐久鯉の消費拡大のために、新しい調理法や新商品を開発します。
- 介護予防事業を通じ、健康寿命を延ばします。
- 障がい児・者及び家族に対するライフステージに応じた一貫した相談支援体制の充実を目指します。
- 食育を通して食を大切にすることを育み、朝食を毎日食べる小学生・中学生の割合を100%にします。
- 父母への啓発活動の強化などにより、乳幼児健診受診率100%を目指します。
- 本市の合計特殊出生率を1.6から1.9まで伸ばします。
- 市内の自然エネルギーを用いた電力自給率、3%を目指します。
- 1人1日あたりのごみ排出量が少ない都市、全国1位を目指します。
- 水を自然流下方式で配ることができる地形を生かしながら、太陽光発電を導入するなどにより、環境に配慮した水道を構築します。
- 市内の全戸水洗化を図ります。
- 消防・救急体制を充実し、市民の財産・生命を守ります。

B「弱点克服」プロジェクト

- 本市の環境を生かした高等教育機関の誘致など、高等教育機会の拡充を促進します。
- 産業の活性化、雇用の増大を目指し、土地の有効利用を促進します。
- 地場産材であるカラマツ材などを公共施設などに活用し、地場産材の利用を推進します。
- 商店会組織の機能強化と活性化を図り、地域商店街の魅力を向上させます。
- 企業立地を実現させるとともに、医療・健康・福祉関連産業の創出と集積を目指します。
- 地域内の働く場と雇用機会を確保し、新規学卒者の地元企業への就職を促進します。
- 全地区が災害時住民支え合いマップを完成し、必要に応じて見直し更新を行います。
- 特定健康診査の受診率を65%まで引き上げます。
- 地域ごとの特性を考慮した防災対策を推進し、地域防災の強いまちをつくります。
- 交通事故死者数0（ゼロ）のまちを目指します。
- 地域防犯体制の充実と地域住民の防犯意識の高揚を図り、犯罪のないまちづくりを推進します。
- 振り込め詐欺などの消費被害の根絶を目指します。
- 統廃合も含めた公共施設の適正配置と効率的な運営や維持管理を進めます。
- 自主財源の確保対策などにより、財政力指数の向上を目指します。

C「新しい仕組みづくり」プロジェクト

- 文化関連施設が連携して、新たな事業に取り組むことにより、施設の魅力を高め、利用者の増加と文化振興を図ります。
- DV被害にあった時に、市役所に相談窓口があることを知っている市民の割合が100%になることを目指します。
- 家庭・学校・地域・関係団体との連携を強化し、青少年を健全に育成する地域ぐるみの取り組みを充実させます。
- 周辺市町村との連携により、公共図書館の広域ネットワークの構築を目指します。
- 市民の日常生活に必要な交通移動手段を確保・維持するため、民間交通事業者、市民と一体となって地域公共交通の充実に取り組みます。
- 公営住宅の管理方法について、指定管理者や管理代行制度などを研究し、効果的な手法を導入します。
- 市内の（市外でも）どこでも市役所とつながる、「電子自治体」を実現します。
- 住みやすい社会を目指し、多様な悩みを抱える方を支援する絆を拡大するなど、「生きるための支援」に取り組むことにより、自殺者0人を目指します。
- 市民・地域・医療機関との連携・協力を進め、日常の生活圏において必要なときに必要な医療サービスを受けることのできるよう地域に密着した地域完結型医療を構築します。
- アダプトシステムによる公園管理の実施率を36%まで向上させます。
- 佐久市市民活動サポートセンターを拠点として、市民活動支援のための情報ネットワークを構築し、人と人を結ぶ心豊かなまちをつくります。
- 一人ひとりの活力により、市民同士による共助と地域の魅力を高めます。

D「佐久を広める」プロジェクト

- 交流人口創出プログラムの実施により、1000万交流圏の観光・文化・スポーツ交流拠点づくりを推進します。
- 全国大会などで活躍が期待される競技者の育成を促進するとともに、一流のスポーツに触れ感動する機会の充実を図ります。
- 松本・佐久間の地域高規格道路の建設実現を目指します。
- 市民交流ひろばを活用した大型観光イベントを実現します。
- 佐久地域の中心市としての役割を果たし、佐久地域全体の魅力向上と一体感のあるまちづくりを進めます。

未来に続く、佐久らしさの追求と創造
チャレンジ!! Saku 

第一次佐久市総合計画
後期基本計画

平成24年3月
発行 佐久市
〒385-8501 長野県佐久市中込3056番地
編集 企画部企画課
